

2019

JAHFA
JAPAN AUTOMOTIVE HALL OF FAME

論壇

Contribution to
JAHFA



お客様の生活に根差した クルマづくりを

スズキ株式会社
代表取締役社長

鈴木 俊宏

はじめに

スズキは1920年に鈴木式織機株式会社として設立され、2020年に創立100周年を迎えます。

この間、二輪車・四輪車・船外機等、日々の生活の足となるモビリティの提供を通じて、社会と共に発展を遂げてまいりました。ここでは、スズキの歴史におけるお客様の生活に根差した商品づくりの一部をご紹介します。

日本初の軽自動車「スズライト」

スズキは1936年に四輪車を試作していましたが、戦争の影響で中断を余儀なくされます。それから18年後の1954年、四輪車開発の再開が決定しました。当時は織機と二輪車の製造・販売が主だったため、選ばれた技術者はたった6人、平均年齢は27歳という若いチームでの再スタートでした。開発は困難を極めました。織機や二輪車で培った「ものづくり」の技術を活かし、わずか数カ月で試作車が完成します。その後、浜松から東京までの長距離走行テスト等を経て、翌年の1955年、スズキ初の四輪自動車「スズライト」が発売されました。

この「スズライト」は、軽自動車という規格が定められて、量産し発売された日本初の軽四輪車です。ま

た、日本で初めて2サイクルエンジンの搭載に成功しました。さらには、量産車として日本で初めて前輪駆動(FR)を採用したことにより、室内空間を広くとることができ、大人4人が快適に乗れるという画期的な商品でした。

弊社の記録によると、この「スズライト」の初号機は地元浜松のお医者様に納車されました。

自家用車がまだまだ高価だった当時、このお医者様は自転車で往診されていましたが、患者さんのために悪天候でも休むわけにいかないという強い思いで「スズライト」を購入されたそうです。

スズキ初の四輪自動車「スズライト」に込められた「社会が求めるコンパクトカーをお客様に提供する」という想いは、小さなクルマづくりのパイオニアとして



「スズライトSS」(1955年)



初代「アルト」(1979年)



「アルト 40周年記念特別仕様車 Lリミテッド」(2019年)

現在の開発者にも大切に受け継いでいきたいと考えています。

40周年を迎えた「アルト」

「アルト」は2019年5月に販売40周年を迎えました。

「アルト」が誕生する直前の1970年代半ば、軽自動車は小型車との価格差が縮まって価格面での魅力を失いかけていました。

スズキも販売低迷に苦戦し、その原因を徹底的に調査しました。そして、その中で分かった2つの事実注目しました。

1つは45万円から50万円の中古軽自動車の売れ行きが良いこと。2つ目は若いユーザーと女性ユーザーが増えていることです。

「手頃な価格で女性にも選ばれるような軽自動車、本当に必要な機能だけを持つシンプルな軽自動車があればきっと受け入れられる。」

そこで「アルト」は新車価格を50万円以下で販売することを目標とし、発売を当初の予定より1年延期、あらゆる角度から仕様装備や設計の見直しを行いました。

そして1979年5月、全国统一価格47万円で「アルト」が発表されました。

この初代「アルト」は軽自動車の本質である高い経済性を追い求めることにより、「徹底した装備の見直しと車体の軽量化による低燃費」を実現し、石油危機により省エネが求められる時代において、幅広いお客様に受け入れられました。

また、潜在的に高まりつつあった「セカンドカー需要」を一気に顕在化させる起爆剤になるとともに、その扱いやすさと経済性が女性からの支持を得て「一家の2台目」・「女性のためのクルマ」という現在の軽自

動車の使われ方の基本を作ったともいえます。

「アルト」は発売以来、環境性能や安全性能をはじめとする、自動車を取り巻く社会環境やお客様からのご要望にお答えし、40年間8代にわたり進化を続けてきました。

しかし、「経済的で機能的」という「アルト」の本質は初代モデルから変わらずに脈々と受け継がれ、お客様の生活を支えています。

スズキを代表する軽自動車として愛され続けている「アルト」の国内累計販売台数は、スズキ車国内最多の514万台*に達しています。

最後に 遠州の「やらまいか」精神

スズキの本社がある静岡県西部の遠州地域には、「とにかくやってみよう」「やろうじゃないか」という意味の「やらまいか」という方言があります。

これは、遠州人の「あれこれ考え悩むより、まず行動しよう」という進取の精神を表すものと言われ、チャレンジ精神を大切にする風土を育んでいます。

自動車を取り巻く環境が大きく変わりつつある現在において、我々は様々な課題を克服し、チャレンジしなければなりません。

2020年に創立100周年を迎えますが、次の100年もスズキはこの「やらまいか」精神を大切に、お客様の生活に根差した価値あるクルマづくりに取り組んでまいります。

*アルト車名・型式(アルト ラパン除く)届出累計台数。2019年3月末現在。社団法人 全国軽自動車協会連合会資料よりスズキ調べ。